

■中国：発改委、太陽光発電の買取り価格を引き下げ

中国国家発展改革委員会（発改委）は2019年4月30日、新設分の太陽光発電の買取り価格を改定すると発表した。メガソーラー設備の電力買取り価格は、全国をⅠ～Ⅲ類の3つの地域に分類し、2018年5月からⅠ類：0.5元（約8.3円）、Ⅱ類：0.6元（約9.9円）、Ⅲ類：0.7元（約11.6円）としてきたが、今回の改定で、Ⅰ類：0.4元（約6.6円）、Ⅱ類：0.45元（約7.4円）、Ⅲ類：0.55元（約9.1円）に引き下げ、さらに市場競争を導入して、この価格を超えない範囲で決定するよう取り決めた。同改定の実施期日は7月1日となる。